

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

保護者等数(児童数) 25 回収数 25 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3				人数の多い時は、活動の内容を変え、対応していきたいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		1		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	1		1		ビル内の一室なので独自に手すり等の設置を行う事は難しいですが、クリニック等が入るビルですので建物正面入り口からの入室に際しましてはバリアフリー化に対応しております。ベビーカー等をご利用の方にはご不便をおかけしますが、正面入り口から入室していただくようお願いいたします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	1			手洗い場が、全て大人の大きさの物。	足台を用意する等して対応します。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	25					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	1		2		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	22	1		1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	8	6	4		療育・活動内容から、現状外部との活動の機会は設けておりません。
支援体制	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	23	1		1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアント・トレーニング*4等)が行われているか	19	4	1	1		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるているか	24	1				

保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	3			個別療育・グループ活動中に保護者様の方には助言等の支援を行っていますが、午前中のグループを利用している保護者様には決められた時間を設けていないので、今後検討したいと思います。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	4	7	3	特定の会への参加はした事はないが、上の年齢のクラスの保護者の方に、幼稚園の様子を聞けるよう橋渡しをしてもらった。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	3			相談を受けた際には、日程調整後迅速に対応していますが、改めて周知・説明を行いたいと思います。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	3		2	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	5	1	3	療育のグループにより頻度は異なりますが、活動の様子等をホームページに載せております。自己評価に関しては、今年度4月に開所したばかりなので、今回が初めての公表になります。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21	3		1	今後とも、取り扱いには細心の注意を行ってまいります。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	19	2	2	2	定期的(月一回)に訓練を行ってはいますが、保護者様への周知・説明につきましては、お知らせしていくよう検討したいと思います。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	1	1	4	定期的(月一回)に訓練を行っております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	19	3	2	1	
	23 事業所の支援に満足しているか	23	2			限られた場所と人員で行っていますので難しいところもありますが、希望される方へは利用回数の調整を検討したいと思います。
合計数		474	53	20	27	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上で留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目指している。

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

職員数 6 回収数 6 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5		その日の人数により活動内容を変更する等し、スペースを有効に使い対応する。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	1	シフトの関係もあるが、全員が集まれる日に行うよう検討する。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4	今回が初めてだが、結果を踏まえ業務改善に努める。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3		研修の機会はあるので、積極的に参加する。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6			

	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	1	関係者間での連携を取り支援を行っているので、従業員にも周知していきたい。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2	1	該当者なし。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	4	1	該当者なし。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2		
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	2	コロナの関係もあり、あまり行えてはいない。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	限られた時間内での活動になるので、交流の機会は設けていない。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		2	4	コロナの関係もあり、あまり行えてはいない。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6			
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			

保護者への説明責任等	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	父母の会は無い。保護者会等は開催しているが、保護者同士の連携の支援のためのものではない。今後検討する。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	2	常に発信はしていないが、活動内容等は不定期でインターネットで発信している。連絡体制は、事業所の電話番号とメールのアドレスを知らせている。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6				
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	特に行ってはいない。	
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6				
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	2			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	2	摂食指導時は、保護者同伴で行っている。それ以外では、食事もおやつの機会も無い。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		ヒヤリハットは作成しているが、全員で共有する事はしていない。今後行うようにする。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	4		研修にはなかなか参加出来ていない。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		5	1	細かく決めたルールは無いので、今後検討し必要であれば計画に反映させていく。	
合計数		195	56	31		